

令和8年度 自治体CIO/CDO育成研修概要

総務省自治大学校特別研修

🎯 研修の目的 生成AI時代をけん引するトップリーダーを目指す

デジタル変革（DX）を牽引するCIO・CDO、及びCIOチームの中核人材を育成し、地方公共団体におけるICT戦略の最適化と効果的な地域情報化を推進します。

CIO（Chief Information Officer：情報統括役員）

CDO（Chief Digital Officer：デジタル化統括役員）

組織のすべてのネットワーク、情報システム等の情報資産管理と情報セキュリティに関する権限・責任を有する者

CIOチーム

CIO機能を担う部署、または部署横断的な推進体制

デジタル人材育成チーム

デジタル人材の育成担当者

📋 実施概要

会場

自治大学校立川キャンパス
研修棟3階
第4教室

費用

受講費用無料
(交通費・宿泊費
3000円/泊・自己負担)

主催

一般財団法人全国地域
情報化推進協会、
総務省共催

認定書

集合研修参加・一定要
件達成者には認定書を
交付

🌟 研修の特長



19年の実績と継続的進化

平成18年から継続開催し、**1,100人超のOB**を輩出。時代に即したカリキュラム更新。多くのリピート団体が参加している



総務省ガイドブック活用

総務省「デジタル人材育成のためのガイドブック」を活用し、国の政策動向と連動した高度な専門知識を習得



実践重視のカリキュラム

座学だけでなく、実際の自治体ケースを基にした参加型トレーニングで実務に直結する能力を育成



豊富なネットワーキング機会

グループ討議を通じた受講生同士の交流と、研修後も継続する専門的学習コミュニティの形成



生成AIグループワーキング

従前の研修手法に加えて生成AIを活用しながら研修を進めます。
(🌟後述)



カリキュラムの特徴

IT投資評価・ガバナンス編（8月）

- ▶ AI利用によるDX推進の可能性検討
- ▶ ITガバナンスと横断的統制
- ▶ 総務省ガイドブックの解説と人材育成
- ▶ ゼロトラスト・個人情報保護対応
- ▶ インシデント対応訓練

全体最適化と調達・運用設計編（11月）

- ▶ 情報化ビジョンと調達計画策定
- ▶ BPRに向けたデジタル人材育成
- ▶ フロントヤード改革の推進
- ▶ AIによる業務改革と改善
- ▶ クラウド時代のコストマネジメント

両コースとも、総務省等国機関による最新政策動向の講演、有識者による座談会を実施

受講対象

- ・ CIO・CDO候補者、CIO補佐官候補
- ・ 情報政策部門責任者・監督者
- ・ 高度専門人材領域を学びたい方
- ・ 情報政策に課題意識を持つ中堅・若手職員
- ・ デジタル人材育成担当者
- ・ 情報管理担当者

定員：各コース約30名（6名程度のグループ編成）

開催スケジュール

夏期実施

IT投資評価
・ガバナンス編

8月3日（月）
～8月7日（金）

集合研修：5日間

事後学習：

2027年3月5日まで

秋期実施

全体最適化と調達
・運用設計編

11月9日（月）
～11月13日（金）

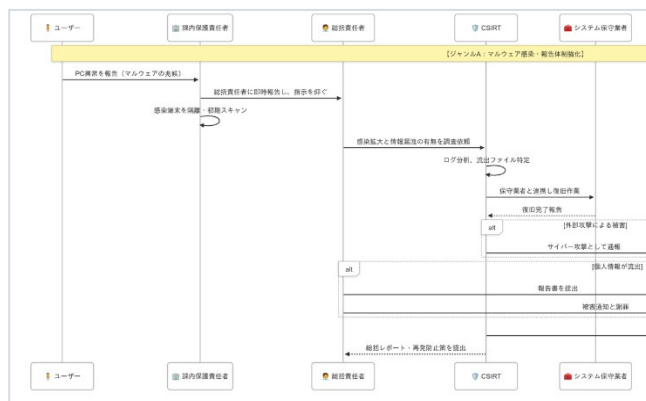
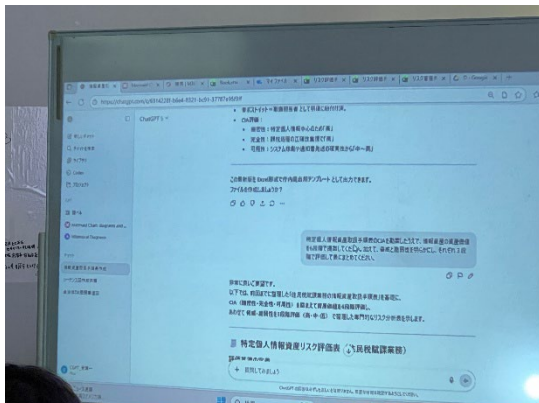
集合研修：5日間

事後学習：

2027年3月5日まで

※単年度での両コース受講も可能

※事後学習は地域別合同学習会を実施予定



BPRのためのプロンプトの検討とAIによる業務フロー生成（全体最適化編）

カリキュラム

2026年度8月自治体CIO育成研修(IT投資評価・ガバナンス編)カリキュラム(案)

時 限	時間	8/3(月)	8/4(火)	8/5(水)	8/6(木)	8/7(金)
1	9:25 ~ 10:35	1-1 ■あいさつ (APPLIC) ■研修の概要 オリエンテーション	2-1 ■デジタルツールを活用した DX推進計画の 策定 【講義】	3-1 ■DX推進計画 の工程表とアク シヨンプランの作 成 【講義】	4-1 ■新個人情報保 護法対応 【講義】	5-1 ■研修振り返り ■事後研修準備
2	10:50 ~ 12:00	1-2 ■自治体DX・ AIの影響と今後 の方向性 【講義】	2-2 ■ITガバナンス の概要(横断的 統制のポイント) 【講義】	3-2 ■デジタル人材 の育成計画 【講義】	4-2 ■セキュリティポ リシーの見直し 【講義】	■修了式
		昼 食	昼 食	昼 食	昼 食	昼 食
3	13:00 ~ 14:10	1-3 ■自組織におけ る環境分析 【講義】	2-3 ■組織的対応の 問題課題整理 【演習2】	3-3 ■アクションプラ ンの作成とKPI の設定 【講義・演習3】	4-3 ■インシデント発 生時の組織的確 認と訓練 【講義・演習5】	
4	14:25 ~ 15:35	1-4 ■自組織におけ る環境分析 【演習1】	2-4 ■生成AIを活用 した課題の掘り 下げ 【演習2続き】	3-4 ■生成AIを活用 したアクションプラン の掘り下げ 【演習3続き】	4-4 【演習5】 生成AIによる 深堀	
5	15:50 ~ 17:00	1-5 ■引き続き作業 【演習1続き】	2-5 ■引き続き作業 【演習2続き】	3-5 ■引き続き作業 【演習3続き】	4-5 ■プロジェクト見 積と評価 【講義】	
6	17:15 ~ 18:15	1-6 国機関講演1	2-6 国機関講演2	3-6 ■有識者・学識 経験者等 【懇談会】	4-6 国機関講演3	

※本カリキュラム(案)は現時点での予定であり、変更になる場合がございます。

*3-6有識者懇談会(情報連携座談会):自治体情報システム有識者による座談会。

2025年度8月の場合:高倉万記子氏、川口弘行氏、大山水帆氏

2026年度11月CIO育成研修(全体最適化と調達・運用設計編)カリキュラム(案)

時 限	時間	11/9(月)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)	11/13(金)
1	9:25 ~ 10:35	1-1 ■あいさつ (APPLIC) ■研修の概要	2-1 ■昨日作業の続 き 【ワーク】	3-1 ■特定個人情報 安全管理措置と BPRの推進 【講義】	4-1 ■BPRに向けた デジタル人材の 育成 【講義】	■研修振り返り ■事後研修準備
2	10:50 ~ 12:00	1-2 ■自治体DX推 進計画の対応 生成AIの活用 【講義】	2-2 ■デジタル化と 運用保守の在り 方の変化 【講義】	3-2 ■フロントヤード 改革の推進 【講義】	4-2 ■デジタル化対 象の整理と業務 機能分析 【講義】	■修了式
		昼 食	昼 食	昼 食	昼 食	昼 食
3	13:00 ~ 14:10	1-3 ■全体最適化と 標準化とは 【講義】	2-3 ■課題の生成AI による深堀 【演習2】 WBSの作成	3-3 ■業務フローの 作成と生成AIに よる深堀 【演習4】	4-3 ■デジタル化対 象の整理と機能 情報関連図作成 【演習7】	
4	14:25 ~ 15:35	1-4 ■全体最適化と 標準化とは 【演習1】 問題課題整理	2-4 ■引き続き作業 【演習3】	3-4 ■情報資産の整 理と生成AIによ る深堀 【演習5】	4-4 ■デジタル化に 基づくBPR対象 の整理と方針策 定	
5	15:50 ~ 17:00	1-5 ■生成AIによる 深堀 【演習1続き】	2-5 ■【演習3続き】	3-5 ■リスク評価 と生成AIによる 深堀 【演習5】	4-5 ■【講義】 まとめ	
6	17:15 ~ 18:15	1-6 国機関講演1	2-6 国機関講演2	3-6 ■有識者・学識 経験者等 【講義】	4-6 国機関講演3	

※本カリキュラム(案)は現時点での予定であり、変更になる場合がございます。

*3-6有識者懇談会(情報連携座談会):自治体情報システム有識者による座談会。

2025年度11月の場合:高倉万記子氏、川口弘行氏、大山水帆氏